

奈良町にぎわい通信

Vol.1

オープニング特別号

発行 奈良町 にぎわいの家





「奈良町にぎわいの家」開館ごあいさつ ~奈良町から日本の生活文化の発信~

> 奈良町にぎわいの家管理共同体 代表 二十軒 起夫 (公益社団法人奈良まちづくりセンター理事長)

おかげさまで「奈良町にぎわいの家」を、さる4月18日(土)に開館させていただきました。 奈良市、そして奈良町を愛する多くの皆様のご理解とご支援に深く感謝しています。

「奈良町にぎわいの家」の前身である「旧大西家住宅」の保存・活用について、地元の方々や奈良町で 活動するまちづくり市民団体などで検討を重ね、奈良市に保存・活用の要望を行ってきたところ、このたび ようやく実現のはこびとなったものです。

この施設の運営・管理は、奈良町に拠点を置く、奈良まちづくりセンター、さんが俥座、なら・町家研究会の 三者が共同して行います。日本古来の暦である「二十四節気」をコンセプトにしたしつらえやイベント・展示を、 大正ロマンを感じさせる明るい町家で体験していただきたいと願っています。

皆様のご支援、ご声援を今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 百年の声

奈良町にぎわいの家・総合プロデューサー おの・こまち

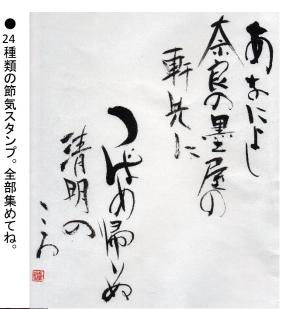
私たちの知らない、かつての時間を背負って、しっかりと建ってくれている町家。 家を作るそれぞれの木、一つ一つにも、ここ奈良町まで運ばれてきた物語があります。 この家を訪れてくださった方は、おそらく、なにがしかの「声」を聞いて持って帰って下さるのではないでしょうか。 この家の空間が孕む、かつての物語は、これからどんな知恵と力を、私たちに与えてくれるでしょう。 皆様とともに、奈良町から古くて新しい家の物語を、紡いでいけたらと思っています。

奈良町にぎわいの家では、二十四節気オリジナルスタンプと節気ごとの歌で皆様をお迎えします。

(短歌…喜夛降子(歌人・ヤママユ編集委員/書…木下由記・奈良教育大学)



●子どもの日企画、 書家、池口正峯先生作、 「こいのぼり」に、 皆さんが折紙で作ったコイ。





なは 良作 0 明のかった。 頃

をによし 奈良の ば屋 めの 先 ね

l)

清 明 0



清

明 0

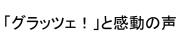
歌

特別号

## 奈良町にぎわいの家管理共同

ての役割の一端を担えることになればが日本文化の源流都市・文化首都としいます。また、このことにより、奈良タイルを提案・発信できればと考えて奈良から全国・世界に新たなライフス を願い、この事業に取りの人に知っていただき、た日本の、奈良町の生活 とも考えています。 この試みは全国でも「まれ」なことで 願い、この事業に取り組んでいます。のライフスタイルを創造する」こと 奈良町の生活の文化を多く 自然とともに生きてき 「新たな奈良

ながら様々なことが日々起こっており 試行錯誤を始めたところで、楽しくも 4月に発足した事務局スタッフ共々、 .やご支援をいただければ幸 うれしくもあり、時間に追われ



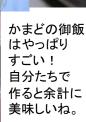
世代を超えて

人気!

折紙コーナ

## の体験ができる施設に育てていきたいら、奈良町の魅力発信と=タッジンド と一同で オープン当日は、パーっと明るく輝い顔が大勢のお客様に入っていただいた 私は奈良町にぎわいの家の表情がこのる」と感じることはありますか? ご支援お願い申し上げます。 としています。まだまだ試行錯誤なが な空間だと多くお声をいただき、 順調にスタートし、 これから二十四節気を過ごす ところで、 ヶ月で大きく変わったように感じて 頑張っておりますので、 オープン前の少しよそ行きの 皆さんは「建物が生きて お客様にはステキ お陰さまで 皆さんも どうぞ ホッ F.,

く…この家が過ごしてきた百年の記憶をそしてそこを子どもたちが駆け抜けていで、にぎわいの家の中に甦ってくる。 り閉めたり、土間の感触を靴でトントン井を見上げたり、大きな水屋を開けた通り庭で、声をあげる皆さん。髙い天 だけれど、記憶をお話をかけたくなります。 どうぞ皆さんのお話を聞かせてください したり…そんな皆さんを見るとついお声 記憶をお話してくださること 今はもうない風景





# お母さん、お父さんの声、響かいな音色を響かせて、子

おじいちゃん、どもたちの声、

ンサートの素敵な音色を響かせて、

6月・・・ 町家パネル展 7月::: 伏見中学校美術作品企画

なるように、企画、運営していきたいでいた頃の心音を思い出せるそんな場所に

木のぬくもりを、丁寧に暮らして

フェースブック・月間チラシ他で告知します。



制作…奈良町にぎわいの家管理共同体 発行人...二十軒起夫 編集・構成…おの・こまち レイアウトデザイン...福田昭 撮影協力...浪華写真俱楽部

〒630-8333 奈良市中新屋町5 TEL 0742-20-1917 nigiwainoie@gmail. com http://naramachi-nigiwainoie.jp/

企画・パフォーマンス担当

西村智恵

- 「町家講座」毎月第3土曜日、2時から)年間企画として 専門家によるお話。 「 町家」を知ろう!
- 日本ならではの四季の暮らしを感じて。俳人の倉橋みどりさんによるお話。 二十四節気講座 年4回

つかんよー!」あれこれ試行錯誤の後、

「この薪大きすぎる~!

**八きすぎる~!木端がないと、なかなか火がつかない?!」** 

ようやくついたおくどさんの火。にぎ

町家を生かす「住まいの相談会」 経験豊かな建築士がアドバイス。 毎月第4日曜日 1時から

称ではなく、みんなでにぎわえる家にししました。このにぎわいの家、単なる名わいの家の心臓が動き出したような気が

ていきたいです。

おくどさんでご飯を炊

こう!

落語を聞いて、

笑い声を響かせて、

(以上 無料

町家空間ならではの茶会、お楽しみに。四季の茶会 年4回 (有料)

※申し込みはメールか電話で。 とお味噌汁を作っていただきます。 蔵は企画にあわせて、内容が変わります。 か?(実費) お茶体験・・・自分でお茶をたててみません かまど体験(予約、会費制)・・・かまど御飯 8月・・・ 夏休み企画~おばけの世界 イベント関連情報は、ホームページ、